

朝鮮總督府官制中改正ノ件

明治四十五年三月二十五日修正決議

勅令第 號

朝鮮總督府官制中左ノ通改正ス

第九條 總督府ニ官房及左ノ四部ヲ置

ク

内務部

度支部

農商工部

司法部

第十條 官房ニ總務局外事局及土木局

内務部ニ地方局及學務局度支部ニ司

稅局及司計局農商工部ニ農林局及殖

産局ヲ置ク

官房各部及各局ノ事務ノ分掌ハ總督

之ヲ定ム

第十一條 總督府ニ左ノ職負ヲ置ク

長官 四人 勅任

局長 九人 勅任又ハ奏任

參事官 三人 奏任内一人ヲ勅任ト
為スコトヲ得

祕書官 二人 奏任

書記官 十九人 奏任

事務官 十九人 奏任

視學官 專任 一人 奏任

編修官 專任 一人 奏任

技師 專任 三人 奏任 内今勅任
為スヨリ得

通譯官 專任 五人 奏任

屬

視學

編修書記 專任 三百八十七人 判任

技手

通譯生

第十四條：左ノ一項ヲ加フ

參事官ハ朝鮮ニ於ケル制度及舊慣ノ

調査ヲ掌ル

第二十條ノ二 内務部ニ觀測所ヲ置キ

氣象及曆ニ關スル事務ヲ掌ラシム

觀測所ニ附屬測候所ヲ置クコトヲ得
第二十條ノ三 觀測所長ハ朝鮮總督府
技師測候所長ハ朝鮮總督府技手ヲ以
テ之ニ充ツ
第二十條ノ四 觀測所及測候所ノ名稱
及位置ハ總督之ヲ定ム

附則

本令ハ明治四十五年四月一日ヨリ之ヲ
施行ス

参照

○朝鮮總督府官制 明治四十三年九月
勅令第百五十四号

第九條 總督府ニ官房及左ノ五四部ヲ置ク

總務部

内務部

度支部

農商工部

司法部

第十條 總務部ニ人事局、外事局、會計局、内務部

ニ地方局、學務局、度支部ニ司稅局、司計局、農商

工部 = 殖産局、高工局ヲ置ク
 官房 = 總務局、外事局及土木局、内務部 = 地方
 局及學務局、度支部 = 司稅局及司計局、農商工
 部 = 農林局及殖産局ヲ置ク
 官房各部及各局ノ事務ノ分掌ハ總督之ヲ定
 ム

第十一條 總督府ニ左ノ職員ヲ置ク

長官 五四人 勅任
 局長 九人 勅任又ハ奏任
 参事官 二三人 奏任内一人ヲ勅任ト
為スコトヲ得

秘書官 專任 二人 奏任
 書記官 專任 十九人 奏任
 事務官 專任 十八九人 奏任
 視學官 專任 一人 奏任
 編修官 專任 一人 奏任
 技師 專任 三十二人 奏任内二人ヲ勅任ト
為スコトヲ得
 通譯官 專任 六五人 奏任
 屬
 視學 專任
 編修書記 專任 三百八十七人 判任
 三百三十五人 判任

技手

通譯生

第十四條 参事官ハ上官ノ命ヲ承ケ審議立案ヲ掌リ又ハ各部局ノ事務ヲ助ク

参事官ハ朝鮮ニ於ケル制度及舊慣ノ調査ヲ掌ル

第二十條ノ二 内務部ニ觀測所ヲ置キ氣象及曆ニ関スル事務ヲ掌ラシム

觀測所ニ附屬測候所ヲ置クコトヲ得

第二十條ノ三 觀測所長ハ朝鮮總督府技師測候所長ハ朝鮮總督府技手ヲ以テ之ニ充ツ

第二十條ノ四 觀測所及測候所ノ名稱及位置ハ總督之ヲ定ム

朝鮮總督府及其所屬官吏職責特別任用關之件

明治四十五年三月二十五日決議